

電友会だより

(発行日)

令和三年

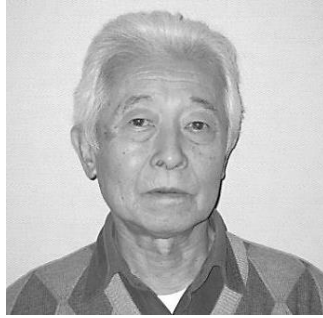
三月一日

(発行責任者)

鹿目 忠明

会長あいさつ

会長 鹿目 忠明 (昭和四十年卒)



日頃は電友会活動、同窓会活動にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。昨年からのコロナ禍で活動が大幅に制限されています。昨年の総会の中止をはじめ、史跡探訪・施設見学会も自粛せざるを得ませんでした。他の修養会もおなじようです。本部総会も中止されました。残念なことでありますが皆様のご理解をお願いいたします。

学校の電気科では大きな変化があります。令和三年度から情報技術科と一緒に電気情報科一クラスとなります。県内高校の再編で統廃合が進められています。理系離れや少子化による入学者の減少と、これが時代の波かと思いますが、電気科卒業生としてはとても寂しい限りです。

同窓会では令和四年の創立百二十周年に向け、記念事業を実施するための実行委員会を立ち上げました。記念式典・記念誌の発行などを計画していますが細部についてはこれからです。このように大きな事業は多くの方々のご支援、ご協力が必要です。具体的にになりましたら、皆様にご協力をお願いすることになるかと思えます。どうぞよろしくお願いたします。

いつまでマスクを付けた生活をしなければならないのでしょうか。一三四七年に発生したヨーロッパのペストは五年、一九一八年のスペイン風邪(A型インフルエンザ)は二年かかって終息しています。このコロナも前例からすると、もう少し続くのではと思われれます。

感染症は人間が農耕を獲得し定住生活を始めたときから被害を受けるようになったと云われています。人口集中による都市化と交通の発達パンデミックを引き起こしています。世界の人口は現在の七十七億人から二〇三〇年には八十五億人、二〇五〇年には九十七億人になると予想されています。そしてこの人口増加に食料と水の供給が追いつくかと云う事です。先日のNHK報道特集で放送されていました。食料と水が不足したらどういことが起きるのか。今までこうだった、去年はこうだったから今年もこうなる。ということは見直しくなっています。難して時代になってきたものです。生き方を見直し、考えを変えなければならぬようです。会員皆様の益々のご発展とご多幸を祈念し電友会が益々発展していくことを念じながらご挨拶と致します。



《会工高 電気科からの寄稿》

「今年度の電気科の状況」 電気科主任 志田 博隆

今年度の人事異動に伴い、清陵情報高校より本校電気科に着任しました。今年度は新型コロナウイルス感染症防止の観点から、十月に予定されていた定例総会も中止となつてしまい、日頃より本校電気科へご協力いただいております会員の皆様へご挨拶をさせていただく機会がございませんでした。失礼ながら本誌をもって簡単ではございますが、自己紹介をさせていただきます。

○名前 志田博隆

○出身 宮城県石巻市

○職歴 喜多方桐桜高校（平成二十二年）↓平工業高校（平成二十三年）↓平成二十七年）↓清陵情報高校（平成二十八年）↓令和元年）↓会津工業高校（令和二年）

若輩者で何かと至らぬ点があるかと思いますが、本校電気科のさらなる発展のために尽力していく所存です。よろしく願います。

さて、今年度は先にも述べたように四月の緊急事態宣言に伴う一斉休校により、一ヶ月以上対面による授業が行えず、生徒にとつても大きな不安を抱えてのスタートでした。学校再開後も行事の中止あるいは規模を縮小しての実施など、例年通りとはいかない一年でした。そんな状況の中でも生徒たちは目標に向かって邁進し、進路活動や資格試験にも成果として表れています。

はじめに今年度の電気科の進路状況です。就職内定者は二十九名（県内企業四名、県外企業二十五名）、公務員四名で、新型コロナウイルス感染症による求人数の減少が懸念されましたが、本校電気科には多くの企業より求人をお願いいただき、内定に結び付けることができました。進路選択においては社会インフラ（電力需給）を担う職種、関東圏・仙台を希望する傾向が見られました。公務員においても空き時間に試験に向けた勉強を重ねる様子が見られ、防衛省、警察局、自衛官、県職員に見事合格しています。また、進学者は六名（私立大学電気系学科三名、私立大学その他学科二名、専門学校一名）でした。就職、進学

者ともにこれまでの専門教科の学びを役立てようとする生徒が多く、これからのますますの活躍を期待しているところです。

次に資格取得の状況です。今年度は第二種電気工事士の上期試験が中止となるなど、例年より受験機会が少ない中でしたが多くの生徒が積極的に挑戦しました。主な資格試験の結果は次の通りです。

○第二種電気工事士（一年生全員受験、二年生未取得者）

受験者 四十三名（一年生三十九名、二年生四名）

筆記試験合格者 三十一名（一年生二十七名、二年生四名）

技能試験合格者

○第一種電気工事士（二、三年生希望者）

受験者 四十二名

筆記試験合格者 二十六名

技能試験合格者 十六名

○二級電気工事施工管理技士 学科試験（希望者）

受験者 二名（三年生）、合格者 二名

今年度は第一種電気工事士において例年を大きく上回る合格者数となり、生徒たちの頑張りに基づき、これまでの教育活動の賜物だと感じました。また、二級施工管理技士試験合格者もあり、例年になり成果だと思えます。ぜひ、次年度以降も継続して成果に表れるよう尽力したいと思えます。

最後になりますが、新聞等の報道でご承知かと存じますが、少子化による県立高校の統廃合、学級数減により、令和三年度より本校電気科と情報技術科が募集停止となり、新たに電気情報科が新設されます。本校電気科はこれまで永きにわたり、県内外の産業を支える人材を輩出してきました。これまで培ってきた電気科の良き伝統を継承しながら、新たに情報分野の学習を交えてこれからの未来で活躍できる人材を育成できるよう励んでいきたいと思えます。

末筆になりますが、電友会の皆様のご多幸を祈念するとともに、今後も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

努力実り国家試験合格

会津工高2、3年生

第一種電気工事士など



第1種電気工事士試験に合格した生徒（2級電気工事施工管理技術検定学科試験合格者も含む）



2級建築施工管理技術検定学科試験に合格した生徒

会津若松市の会津工高の生徒が、国家資格試験で相次ぎ合格を果たした。第一種電気工事士試験に十六人、二級電気工事施工管理技術検定学科試験に二人、二級建築施工管理技術検定学科試験に十一人がパスした。

第一種電気工事士試験に合格したのは電気科の三年生十二人と二年生四人。今後、五年以上実務経験を積むと免状を取得できる。三年生のうち、二人が二級電気工事施工管理技術検定学科試験にも合格した。一年以上の実務経験を経て実地試験を合格すると免状取得になる。双方に合格した山浦篤輝さん(三年)は「卒業後は電気通信メンテナンスの会社に勤める。資格を生かして頑張りたい」と抱負を述べた。

二級建築施工管理技術検定学科試験には建築インテリア科の三年生が合格した。実

務経験を三年間積み二級建築施工管理技士の実地試験を受験できる。渡辺悠さんは「合格できてうれしい。将来的には一級も取得したい」と意気込んだ。

合格者は次の通り。

▽第1種電気工事士試験
 安部歩夢、井上さくら、酒井広雅、佐藤友哉、杉原 僚、関本大翔、高田悠平、塚原陽光、手代木柚喜、物江来旺、矢部真希、山浦篤輝(3年)、佐川圭吾、馬場 勇人、真ヶ部日向、渡部裕斗(2年)

▽2級電気工事施工管理技術検定学科試験
 物江来旺、山浦篤輝

▽2級建築施工管理技術検定学科試験
 石橋正麗、磯部優粋、大竹智也、大橋 叶、小林匠、佐久間花実、難波聖弥、芳賀将大、三星 諒真、渡部悠、渡辺悠

「三年間を振り返って」 電気科三年 武田 晃

私が会津工業高等学校の電気科に入学して三年が経ち、一年生の頃は長く感じていた高校生活も残りわずかとなりました。この三年間を振り返り、特に印象に残ったことを書きたいと思います。

中学生の頃は、会津工業は先輩方が厳しいイメージをもっていました。そのため、入学してすぐの応援歌練習はかなり緊張したことを覚えていますが、実際に先輩方の指導は厳しいものですが、校歌と応援歌をいち早く覚え、今もしっかり全校生で歌えているのは先輩方のおかげだと感じます。

入学後すぐに取り組んだ第二種電気工事士の勉強も印象深いです。電気に関する知識や技術がゼロに近い状態だった私たちは、当初合格できるか不安でした。授業や放課後、休日まで科が授業をとおして指導してくださった先生方のおかげで、徐々に点数が伸び、多くの生徒が合格できました。とても感謝しています。

二年生になると学校生活にも慣れ、部活動では中堅学年として先輩を支えながらも後輩を引っ張る立場となりました。また、自主的に資格試験に挑戦する生徒も増え、私は工事担任者D D三種、危険物取扱者乙種第四類を取得しました。工事担任者は授業では学習しない内容が多く、遅くまで課外授業で指導していただいたことを覚えています。

修学旅行では、大阪、奈良、京都を三泊四日で巡り、クラスメイトの新たな一面を見ることができ、より仲が深まったと思います。関西方面は中学生の頃も訪れたのですが、何度来ても良い場所だと感じました。

三年生になると、新型コロナウイルスの影響で学校に行くこともできず、就職試験も十月に延期となり、戸惑うことが多い一年でした。就職を希望していた私は、求人数が減っていないかとても不安でしたが、例年と大きく変わらず、安心しました。電気科の先生方に何度も面接指導をしていただき、進路実現のために精一杯努力を重ね、無事にクラス全員が進路目標を達成することができました。

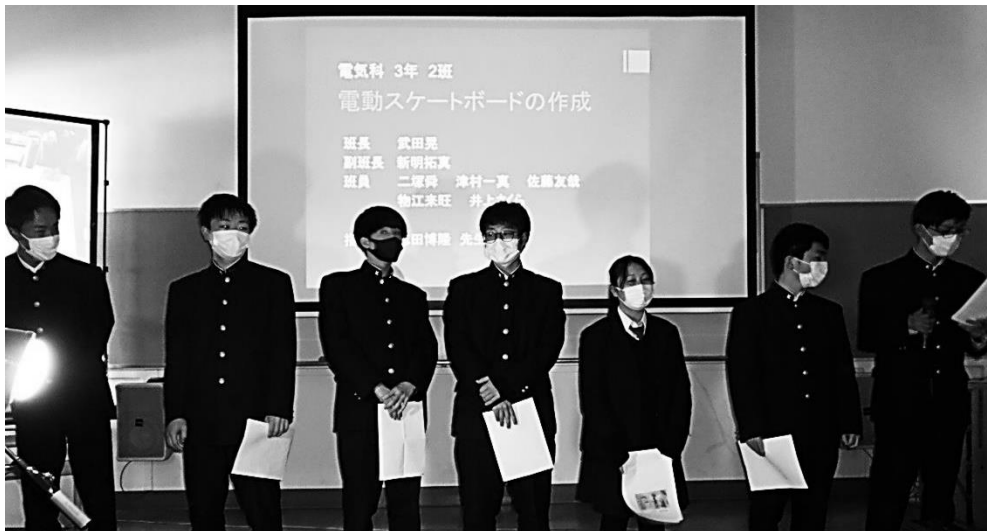
この三年間で学んだことをこれからの人生でも忘れることなく、立派な社会人になれるよう努力していきます。在校生の皆さんも、それぞれ自分の目標をしっかりと持ち、社会の変化に流されることなく実現

3年課題研究発表会

電気科 3年 2班
電動スケートボードの作成



に向けた努力を欠かさないでほしいと思います。今後のますます充実した高校生活を期待しています。



「二年間の振り返り」 電気科二年 HR長 穴澤 諒大

私が会津工業高等学校の気科に入学して二年が経ち、間もなく最上級生となります。入学した頃の初心を思い出し、現在までに感じたことを振り返ることで、今後さらにも有意義な高校生活を送れるよう、その抱負を述べさせていただきます。

入学して最初に取り組んだのは第二種電気工事士の資格取得でした。最初は電気に関する専門的な用語や技術などを覚えることが難しく、合格できるか不安でした。しかし、授業や放課後の課外授業をおおして、少しずつ理解することができ、不安が自信に変わっていったことを覚えていきます。クラスの大半が合格できたことは良かったです。これからは危険物取扱者などの資格試験にも積極的に挑戦していきましょうと考えています。

次は二年次の球技大会についてです。今年度は、新型コロナウイルス感染症防止のために修学旅行、競歩大会、修養会などが中止となり、学校行事がほとんど行われませんでした。その中で行われた球技大会は電気科生徒の多くが楽しむことができました。クラスの成績は、学年総合で二位、フットサル競技では学年第一位という好成績を収めました。球技大会をおおして、クラスの団結力が高まったように思います。来年度は高校最後の球技大会なので、全種目で一位となり、総合優勝を勝ち取れるよう頑張りたいと思います。

私は、一年生の頃よりホームルーム長を務めています。来年度からは最上級生となるため、電気科の代表としての自覚と責任感を持ち、下級生の手本となるようしっかりと高校生活を送っていこうと思います。

卒業までの残り一年間は、部活動でも悔いを残さぬようやりぬき、高校生活最初で最後の文化祭もクラス全体で協力し、助け合い、楽しみ、そして進路実現を果たしたいです。最後には電気科に入学したことをよかったと思いい卒業できるよう邁進していきます。

【2年 実習】



1年 再生可能エネルギー
研究所見学



2年 東京電力パワーグリッド講習



1年 発電所見学 東北電力奥会津水力館 みおり

《会員からの寄稿》

コロナ禍の一年

会津若松市 昭和四十四年卒 照井一利 (※令和2年12月寄稿)

私達夫婦は旅行に行くのが共通の趣味です。毎年県内・外問わず日帰り・宿泊旅行を合わせて十数回行っています。今年は一度も旅行に行ってません。なぜか？皆さんもご存知のように新型コロナウイルス感染が日本中に蔓延し特に高齢者が感染すると重症になる可能性が高く旅行に行けるような状況ではありません。

さて新型コロナウイルス感染の最初は私の記憶では一月ごろに横浜港に停泊した大型豪華客船「ダイヤモンドプリンセス号」の乗客から起こったものと思います。連日のテレビで放映されていましたがその当時は何が起きているのかよく解らない状況で私自身も対岸の火事とは思っていませんでした。その後新型コロナウイルス感染と言う事で今思うと船内だけの狭い空間での感染なので広範囲に広がらなかったのが良かったと思います。その後感染は収まったようですが国内ではマスク・消毒液など不足しパニック状態が発生しました。七月に開催される東京オリンピック・パラリンピックも一年延期になり日本中が暗い雰囲気になりました。

第一波は三月下旬より増加傾向になり政府も四月中旬に「緊急事態宣言」を発令し国民の不要不急の外出自粛、飲食店への時短・休業要請など日本全体で人の移動を制限するなど観光業を含め経済に大きな打撃となりました。その後、二ヶ月位このような状況が続き五月中旬ごろから感染者が減少し五月末に「緊急事態宣言」が解除されました。これで多少国民は安堵感を持ち人の移動もまた増加しました。七月下旬より感染者が増加傾向になり「また増えたのか」と思うような日々が続きました。

七月二十日ごろに経済を回復させる意味で「Go toトラベル」が政府より発令されました。格安料金で旅行が出来ると言う事で人の移動が全国的に広がり感染者もさらに増えてきたようです。八月下旬より感染者数は若干減少してきたが、高い感染者数で維持。十一月ごろに

なると又増加傾向になり第三波と言えるように全国的に広まり、連日感染者数・重症者数が「過去最多」と言う言葉が聞こえて来ました。特に年代別では若年層から徐々に高齢者に移り年代別の差はなくなつたようです。経済優先か感染防止かで専門家の間で大きく意見の違いが見られます。政治家は国民の安全・安心・命の尊さなどを考慮し早急な決断をするべきだと思います。

新型コロナウイルスの終息時期については誰も解らない状況です。ワクチン開発が世界で研究され早い国では十二月より接種すると報道がありワクチンに対する期待感が高まり始めました。早くコロナ感染が終息し普通の生活に戻れることを待つしかありません。終息したならば長期間の宿泊旅行に出かけるつもりです。



岩手県宮古市
静土ヶ浜
三陸復興国立公園



あしががフラワーパーク イルミネーション

「会工電友会」の役員紹介 (任期…2019年10月～任期2年)

役職名	氏名	卒年
会長	鹿目 忠明	S40
副会長	渡部 昭寿	S34
	成田 良	S35
監事	栗城 隆彦	S36
	長谷川与一	S40
会計	近藤 信行	S40
事務局長	白井 達夫	S43
庶務	菊地 進	S47
理事	大越 一郎	S35
	中丸 茂由	S37
	藤田 晴史	S40
	渡部 幸雄	S43
顧問 (就任順)	山口 健	S29
	荒明 正義	S30
	根本 一雄	S36
	菊地 良三	S37
	佐野 常雄	S31

「会工同窓会本部役員」に就いている電気科同窓生の紹介

本部役職名	氏名(敬称略)	卒年	備考
会長	藤田 晴史	S40	本部選出
筆頭副会長	浅田 誠	S43	若松会工学生会長
副会長・参与	田中 健一	S42	東京会工学生会長
副会長	鹿目 忠明	S40	会工電友会会長
幹事	渡部 昭寿	S34	本部選出
〃	近藤 信行	S40	本部選出
〃	野中 寿勝	S50	本部選出
〃	村澤 智	S62	本部選出
〃	本名 雄一	H13	近畿会工会事務局長
〃	星 秀明	S40	福島会工会幹事長
〃	長谷川与一	S40	猪苗代会工会副会長
幹事・監事	佐野 常雄	S31	湯川会工会幹事長
幹事	白井 達夫	S43	会工電友会事務局長
〃	徳永 正浩	S55	東京電力パワーグリッド会工学生会長
参与	石川 善一	S39	近畿会工学生会長
〃	二瓶 嘉人	S39	福島会工学生会長
〃	星 武	S27	福島会工会前会長
〃	佐野 容昭	S32	いわき会工学生会長
事務局	真田 郁夫	S57	会津工業高校教職員

会工同窓会報 2020 参照 任期：2019年10月～任期2年



会員の増加を図りましょう！
電気科・電子科卒の知人・友人を
お誘いください。

一報をお待ちしております。

◎事務局：43E 白井達夫
t-shirai@agate.plala.or.jp
090-3753-5718

※「会工電友会」

年会費納入のお願い

会工電友会の継続と発展のために、
皆様方のご協力をお願いします。

年会費振込用紙が同封されている
会員の方は、ご協力を宜しく願いい
たします。

*編集委員
鹿目 忠明(昭和四十年卒)
近藤 信行(昭和四十年卒)

白井 達夫(昭和四十三年卒)

『頑張れ応援歌』

頑張れ 頑張れ 頑張れ 健男子

栄ある健児よ 理想の盾をば振りかざし

破邪の剣とりて起て 打てやこらせや

我等が敵を

勝ちて勇姿を世界に示すは この秋ぞ

奮るえや 会工の健男児

フレー フレー フレー

